

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 19-119

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： 大腿骨全置換術に関する多施設共同レトロスペクティブ研究
- ・ 目的： 大腿骨全置換術の成績向上のために改善すべき点を明らかにすること。
- ・ 研究期間： 倫理委員会承認日～2020年11月23日
- ・ 研究対象： 2008年7月1日 ～ 2016年12月31日
- ・ 他機関への提供方法： 匿名情報化された症例リストと診療情報を、研究事務局に送付する。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 以下の項目を調査します。年齢、性別、初診時診断の病理初見、腫瘍の長径、局在、American Joint Committee on Cancer (AJCC) Stage、大腿骨全置換が必要となった理由、手術の詳細な情報（手術時間、出血量、切除断端評価、切除した筋肉、外転筋の再建方法、使用した人工関節の種類）、放射線照射の有無、化学療法の有無、術後合併症、インプラントの予後（弛みや破損の有無、および期間）、機能評価（術後歩行機能など）、局所再発の有無、遠隔転移、腫瘍学的転帰

③ 利用する者の範囲

： 当院での研究責任者は、骨軟部組織腫瘍科・整形外科の今西淳悟です。研究全体の研究代表者は、国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍科・リハビリテーション科の川井章先生です。

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 当院での研究責任者は、骨軟部組織腫瘍科・整形外科の今西淳悟です。